

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
1	21	加藤 利江	1. 高齢者免許返納について (1) 返納減少について 2. 通知表の廃止について (1) 小学校低学年の通知表の廃止について 3. 壇上への手すりについて (1) 壇上への手すりについて 4. 上柴分署について (1) 上柴分署について	ア 高齢者の運転免許証の自主返納が伸び悩んでいるが要因を伺う。 イ 75才以上の免許保有者が年々増えている要因を伺う。 ウ 7年ぶりに免許返納が40万件下回ったが要因を伺う。 ア 美濃市で小学校低学年の通知表を廃止するとあるが、深谷市の教育委員会ではどのように考えているのか伺う。 ア 小、中学校の入学式や卒業式の時に壇上に上がるが、その時に手すりがないと危険なのでつけて頂けないか。 ア 上柴分署を建て替えると聞いたが、現在の場所は広い道路の端で、車の通りも激しく危険なので、建て替える場合は、新たに移転する土地を見つけて建て替えた方が良いと思うが。
2	15	清水 健一	1. 物価高騰対策について (1) 米価格高騰による影響について (2) 食材費補助等の対応について 2. 都市再生整備計画について (1) エコ・コンパクトなまちづくりについて 3. 公共施設の維持管理について (1) こども図書館アクロスについて (2) 施設の管理体制について	ア 米価格高騰により学校給食等へ支障があるのか伺う。 イ 保育園や高齢者施設等からの相談があったのか聞きたい。 ア スピード感を持った対応が必要と思うが考えを伺う。 ア 都市再生整備区域がこども館から中央土地区画整理区域を網羅しているが、どのような将来像を描いているのか聞きたい。 イ 滞在快適性向上区域に指定してはと思うが考えを伺う。 ア 外壁やウッドデッキ等の維持管理は、どの様になっているのか聞きたい。 ア 施設のメンテナンスを行う技能者の採用及び育成、技能の継承が必要と思うが考えを伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
3	2	岡 仁	1. 子どもの居場所対策 (1) 不登校児童・生徒数の現状と対策 (2) 子どもの居場所対策 2. 選挙の電子化について (1) 選挙の電子化について	ア 不登校の定義と深谷市の不登校児童・生徒数は。 イ 本年度の不登校児童・生徒への対応は以前と変わっているか。また、マニュアル化は現状上手く実働しているか。 ウ アプローチルームの活動内容は。 ア 市内にはどのような支援施設や団体があるのか。 ア スマートフォンでの投票は出来ないのか。
4	12	山出 秀明	1. 第2次深谷市総合計画について (1) 後期基本計画の基本方針について 2. 深谷市公共施設適正配置計画について (1) わんぱくランドについて 3. 深谷市出身の偉人について (1) 江戸時代の数学者藤田雄山について	ア 誰一人取り残さないみんながうれしいふかやとあるが、誰一人とは誰か。 ア わんぱくランド廃止とあるが、計画を見直せないか。 イ 廃止後の計画はどのようなものか。 ア 深谷市出身の江戸時代の大数学者を小、中学校で取り上げてもらい、深谷市として後世に伝えていってもらえないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
5	13	坂本 博	1. 災害への備えについて (1) 西埼玉地震について (2) 震災を学ぶことについて (3) 井戸の活用について	ア 1931年（昭和6年）に発生した西埼玉地震について、本市における被害状況は。 イ 市民への周知は、現在までどのように行ってきたか。また、今後、どのように行っていく予定か。 ウ 小中学校の授業の中で学ぶ機会を作れないか。 ア 東日本大震災や能登半島地震等について、復興を手助けする意味でも、震災の教訓を学ぶ意味でも本市において物産展や語り部のかたに来てもらい震災の状況を語ってもらうような機会を作れないか。 イ 東日本大震災の教訓を学ぶための施設として、「3.11伝承ロード」というものがあるが、この施設を回ることにより、例えば、ネギーポイントを付与するといった事は検討出来ないか。 ア 火災が発生した際に使用する防火井戸は、市内に何か所設置されているか。また、防火井戸の使用方法是どのようになっているのか。 イ 災害が発生し断水した場合に、生活用水（トイレを流す水や洗濯の水等）を確保する目的で、災害時協力井戸というものがあるが、本市にはあるか。
6	14	繫 由香	1. 交通安全について (1) 自転車ヘルメットの着用向上を目指す 2. 子育て世帯の経済的負担の軽減 (1) 中学校入学支援として	ア 本市の小学生は、入学、転入する際に「ヘルメット購入補助券」が交付されるが、このヘルメットの耐久年数はどれくらいか。 イ 中学校では、自転車通学をする生徒に対して、交通安全の観点から、どの様に指導を行っているのか。 ウ 16歳以上の方を対象に、自転車ヘルメットの購入の補助を行う考えはないか。 エ 埼玉県条例に、毎月10日は「自転車安全利用の日」とある。本市でも、毎月10日に公式LINEで安全運転を呼び掛ける事はできないか。 ア 中学校又は、特別支援学校（中学校）に入学する際に必要となる、制服をはじめとする学用品に係る費用の家庭負担が非常に大きい。新一年生となる生徒を養育している保護者を対象に、今後市として支援していく考えはないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
7	22	五間 くみ子	1. 公共施設マネジメントについて (1) 公共施設等総合管理計画策定にあたっての本市の取組状況は。 (2) 公共施設適正配置計画について (3) 老朽化が著しいパティオの再編について (4) 仙元山公園一帯の再編について	ア 総務省は2016年までに、公共施設等総合管理計画の策定を求めていたが、本市はそれより以前から、公共施設の在り方について協議を進めていた。本市の取組過程について説明を。 イ 個別施設ごとに具体的対応方針を定める「個別施設計画」について、本市の策定状況は。 ウ 個別計画を反映した総合管理計画の見直しについて、本市の状況は。 ア 計画の実施体制や管理・推進する手法について、本市の取組は。 イ 1次計画における未達成の施設について、引き続き進捗状況を把握しながら目標達成に向けて、施設の再編を進めるとしているが、進捗状況が見えない。10年の計画を5年ごとに検証する実行プランの導入をしてはどうか。 ウ 検討施設（特に学校教育系施設）について、2次計画期間から、より具体的に公共施設の在り方を検討すべき施設としているが、いつから、どのような協議体において検討を始め、いつ結論を出していくのか。 エ 特に住民や利用者に影響の大きい施設に関しては、市民との合意形成のあり方が重要となる。ワークショップを開催するなどすべきと思うが。 オ 延床面積総量の縮減＝公共施設の廃止（統廃合）だけでなく、再編によるメリットを実行する段階で周知することは不可能なのか。 ア 民間活力導入可能性調査について、現在の状況について説明を。 イ 深谷グリーンパーク再整備構想において、民間活力の導入を前提とした場合のスケジュールが示されているが、このスケジュールで可能なのか。 ウ パティオのレジャープールの設備について、今後、抜本的な見直しが行われる中で、廃止も含めた機能変更もあり得るか。 ア パティオと同様に仙元山公園の一帯の再整備構想の策定、民間活力導入可能性調査等をする考えは。 イ ビッグタートルは災害時の防災拠点であり、再編については、以前の教訓を踏まえ、避難所としての機能強化が必須と考える。そのためのわんぱくランドも含めた一体的整備は住民や利用者の理解も得られると思うが、市の考えは。 ウ その上で、平常時には健康増進のために市民がさらに利活用できる施設としてリニューアルを目指すべきでは。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
8	8	今井 慶一郎	1. 行政職・部長職以上への女性登用について (1) 本市における行政職・部長職以上への女性登用の現状について (2) 女性職員の部長職以上登用拡大に向けた方策について 2. 「挨拶」について (1) 地域社会における「挨拶」の意義と現代における課題認識について	ア 過去10年間に於ける、本市の行政職・部長職以上の職員総数、及びそのうち女性職員の数と割合はどのように推移しているか、伺う。 ア 本市において、女性職員の部長職以上登用を進める上での課題は何であると認識しているか。また、これまでどのような対策を講じてきたのか、あわせて伺う。 イ 意思決定の場における多様性の確保は、市民ニーズの的確な把握や質の高い行政サービス提供に不可欠と考える。女性職員の部長職以上登用を進めることの重要性について、見解を伺う。 ウ 今後、本市において女性職員の部長職以上登用を進めるために、具体的に目標を設定し、いつまでに達成するかを掲げるべきではないか、見解を伺う。 エ 女性職員がキャリア形成において直面する、例えば、出産・育児・介護等との両立支援やロールモデルの不足、組織内の固定的性別役割分担意識等、の課題に対し、例えば、男性職員の育児休業取得促進や柔軟な勤務形態の拡大、女性職員向けのキャリアアップ研修の強化やメンター制度の導入等、より踏み込んだ環境整備対策をどのように講じていくのかを伺う。 ア 子どもたちが日常生活において「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」といった基本的な挨拶を交わすことについて、例えば、コミュニケーション能力の育成や自己肯定感の向上といった、教育的意義をどのように考えているか。市の考えを伺う。 イ 他方、近年、子どもたちが不審者から声をかけられる事案などが報道され、人にむやみに挨拶をすることの危険性も示唆する。「知らない人にはついていけない」といった防犯上の指導と、「元気よく挨拶しよう」といった指導は、子どもたちにとって矛盾して受け取られる可能性がある。子どもたちが混乱しないよう、学校現場ではどのような配慮や具体的な指導方法がなされているのかを伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
9	7	福島 秀樹	1. 住宅用火災警報器について (1) 住宅用火災警報器設置支援について 2. 岡部駅北側の放置自転車等について (1) 岡部駅北側の放置自転車等の対応について 3. 子どもたちの安全・安心の確保について (1) 通学路の安全対策について	ア 令和6年度の住宅用火災警報器の設置支援実績について伺いたい。 イ 市民へ啓発等の周知は、これまでどの様に行ってきたのか伺いたい。 ア 岡部駅北側（放置自転車等の現場）に、「深谷警察署・深谷市・JR岡部駅」の連名で「放置自転車等一斉撤去」の掲示告知（令和7年4月30日）され、令和7年5月14日に一斉撤去がされた。この内容の経緯について伺いたい。 イ これまで、深谷市とJRとの意見交換時に放置自転車等の議論もしていただいたが、地域住民の方々からは「やっと動き出して頂きありがたい、継続して行ってほしい」との声もいただいている。今後の対応について伺いたい。 ア 岡部小学校の通学路の県道は交通量も多く、登校時間帯は特に危険な状況にある。オレンジポールで対策等は講じているが、時間帯規制等の交通量の対策について考えを伺いたい。 イ 岡部西小学校の北側入口に面している道路は車の交通量が多く、スピードも出ており、時間帯規制等の対策も含めて考えを伺いたい。
10	10	八須 由憲	1. 持続可能な農業発展のために (1) 地域計画(農業の将来の在り方)の策定について 2. 旧煉瓦製造施設周辺の整備について (1) 「あかね通り」の整備について	ア 策定の基になるアンケート意向調査で、対象となる農家件数と回答した件数、またその割合は。 イ 将来(10年後)の農業について、「拡大・現状維持・縮小・やめたい」と回答したそれぞれの数とその割合は。 ウ 「農業後継者がいる」と回答した数とその割合は。 エ 地域ごとの将来の主要作物は何か。 オ 地域ごとの農業課題は何があるのか。 カ 農地の貸借に、農地中間管理機構の活用を推進すべきであると思うが、市の考えを聞きたい。 キ 八基地区については、個人所有の農地がバラバラに点在しており、営農上効率が悪い。これを解消するために、どのような方策が考えられるか。 ク 水利施設や水路などの整備・保全・管理等をどのように進めていくのか。 ア 上敷免地区の遊歩道は雑草が繁茂し、木製ベンチの老朽化も進んでいる。経路案内表示看板も不親切で、市外などからホフマン輪窯を訪れる方にはわかりづらい。雑草の駆除、凸凹の路面、飲料水自動販売機の設置等、これらを整備する予定は有るのか。

市政一般質問通告一覧表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
11	4	小泉 誠	1. 学校給食の食材について (1) 給食費の補助について (2) 特別栽培米の利用について (3) 食材の地産地消について 2. わんぱくランドについて (1) わんぱくランドの存続を望む市民の声について (2) 廃止後の跡地活用について 3. 深谷市公共施設等管理計画及び深谷市公共施設適正配置計画について (1) 公共施設総延床面積の25%削減目標について (2) 公共施設の廃止について	ア 米価をはじめとして、食品の高騰が止まらない。深谷市は昨年度秋より大幅に給食費補助を増額したが、現在、その補助額で問題はないか。 ア 減肥料・減農薬栽培の特別栽培米が深谷にもあると聞いた。こうした米を給食で使う考えはないか。 ア 学校給食の食材の、地場産物及び国産食材の使用割合をわかる範囲で教えていただきたい。 ア わんぱくランドの存続を求める市民の声が多く集まっている。市は、この市民の声にどう応えるか。 イ 多くの市民が利用する公共施設の廃止には、市民の合意が必要と考える。わんぱくランドの廃止方針について、市民の合意は得られているか。 ア 廃止後の跡地の活用について、今後の仙元山公園全体の再整備計画の中で検討していくとあるが、現段階での再整備計画の構想を教えてください。 ア 総合管理計画では、40年間で公共施設総延床面積25%削減を目標としている。本年度6月議会に上程されている施設が廃止された場合の、削減率はどれくらいか。 イ 公共施設総延床面積25%の削減目標を決定した平成25年から13年が過ぎている。計画は社会経済状況の変化などを踏まえ、適宜見直すとあるが、見直す考えはあるか。 ア 第2次深谷市公共施設適正配置計画で、令和14年までに廃止予定の施設は、まだ残っている。これらのうち、市民が利用中の施設を廃止する場合には、時間をとって、市民への周知説明をするべきではないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
12	9	湯本 哲昭	1. 農業課題について (1) 地域計画策定進捗状況について (2) 課題解決のための施策の進捗状況について 2. 災害共済給付制度について (1) 制度の内容について	ア 3月にまとめた地域計画の内容と現状について伺う。 イ 農地の貸し手と借り手のマッチングの推進の状況について伺う。 ア 援農ボランティア制度の活用その後について伺う。 ア 制度の目的と内容について伺う。
13	17	角田 義徳	1. 特定外来生物の駆除について (1) クビアカツヤカミキリについて 2. 岡部地域の発展に向けて (1) 岡部駅橋上駅舎化事業について (2) 榛の森公園の整備について 3. シビックプライドの醸成について (1) 市の玄関口をもっと綺麗に (2) エデュテインメントで特産物を学ぶ 4. 適切な森林の整備と木材資源の循環利用について (1) 第75回全国植樹祭の大会宣言より	ア これまでに市内で被害にあった樹木はどのくらいで、その樹齢や場所には何らかの傾向があるか。 イ 本市は今年度より被害木の伐採費用補助を始めた。現時点での申請数、実施済数を聞きたい。 ウ このカミキリムシの実態、性質を皆さまに知っていただくことが大切だと思うが、多くの市民に周知が図れていると考えているか。 エ 周辺自治体はどのような対策を行っていて、それぞれ成果は出ているのか、あらためて調査されたい。 ア これまでに調査・研究した内容と、今年度の取組について伺う。 ア 駐車場の収容能力が不足しているとの声が多く届いている。公園西側入口付近の土地を市が買い取り、駐車場として整備する考えはないか伺う。 ア 深谷駅は他自治体に誇れる素晴らしい駅舎だが、トイレが汚いので何とかしてほしいと複数回苦情を受けている。駅舎の清掃について、J R 東日本と本市でどのように分担しているのか。 ア 6月5日にN i n t e n d o S w i t c h 2が発売されたことを受け、今後、桃太郎電鉄次期作の制作が期待される。次期作には本市特産のブロッコリーを入れてもらえるよう株式会社コナミデジタルエンタテインメントに掛け合っては如何か。 イ 以前より、桃太郎電鉄教育版L i t e ～日本っておもしろい！～を小中学校に導入すべきだと進言しているが、現在の利用状況と今後の展望を聞きたい。 ア 「人・森・川 つなげ未来へ 彩の国」を大会テーマに、森林資源の循環利用を推進する「活樹」を推進すると宣言したが、本市はどう取り組むのか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
14	1	田島 秀興	1. 雇用とにぎわいを生み出すまちづくりについて (1) 経済状況について (2) イベント誘致について (3) 観光資源の整備と活用について (4) 中心市街地の街並みについて	ア 本市の名目GDP、一人当たり市町村民所得はいかほどか。また、国民一人当たりGDPとの比較、周辺市町との比較など、経済状況について伺う。 ア 大型イベント誘致による経済効果・PR効果をどのように考えているか、伺う。 ア アウトレット開業以降、観光入込客数の動向はいかがか。また、市はどのような分析をしているか。 イ 観光入込客数を令和9年度末目標値で1,118万4千人としているが、この根拠及び目標達成の為の具体的な施策を伺う。 ウ 訪日外国人旅行者(インバウンド)の呼び込みについて、考えを伺う。 ア マスタープラン「地域の整備方針」において、「中山道などの沿道については、日常のサービスに資する商業や生活利便施設の充実」とあるが、具体的にどのような街並みを想定しているのか、伺う。

市政一般質問通告一覧表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
15	6	鈴木 三男	1. 公共施設適正配置計画について (1) 市民のくらしを支える公共施設は維持すべき (2) 公共施設の長寿命化を (3) 配置計画の見直しを 2. 資格確認書の交付について (1) 国保に加入するすべての被保険者に資格確認書の交付を	ア 少子高齢化による人口減少や今後も厳しい財政運営が見込まれるので、公共施設適正配置計画を策定し、40年間で公共施設の総床面積を25 %削減するとしているが、市民のくらしに必要な公共施設の統廃合は、市の人口ビジョンの将来目標、出生率2.07、11万人維持、高齢化率36.0 %の達成に矛盾しないのか。人口減少にはずみをつける結果にならないのか。 ア 市民と地域の拠り所である公共施設は、更新費用の削減を図るために、適切な維持管理を行い、建て替え期間を延ばす長寿命化を図る必要があると考えるが、学校や市営住宅など具体化している公共施設はあるのか。 ア 広報ふかや4月号で公共施設の「在り方」特集を組み、再編計画とその基本方針を掲載している。平成28年(2016年)3月作成の「公共施設等総合管理計画」と「公共施設適正配置計画」で「社会経済情勢の更なる変化などを踏まえ、必要に応じて適宜見直していく」としているが、見直しはしているのか。 ア 国民健康保険に加入するすべての被保険者に対し、マイナ保険証の有無にかかわらず資格確認書を送付する自治体があるが、深谷市の国民健康保険制度に加入するすべての被保険者に資格確認書を交付すべきではないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
16	5	佐久間 奈々	1. こども誰でも通園制度について (1) こども誰でも通園制度について 2. 多様な主体の参入促進能力活用事業について (1) 多様な主体の参入促進能力活用事業について 3. こどもの居場所づくりについて (1) フリースクール等の周知について 4. わんぱくランドの廃止について (1) わんぱくランドの廃止について 5. 仙元山公園の再整備について (1) 仙元山公園の再整備計画について	ア 令和8年度から制度が全国で実施されるので、本年度中に設備運営基準条例を制定する必要がある。神戸市では既に制定しているが、事業に従事できる職員は保育士有資格者のみとする等、国基準以上の条件を設けている。深谷市でも国基準以上の条例にすべきだと思えるが見解を伺う。 イ 市全体の定員数と実施施設について伺う。 ア 深谷市こども計画に「多様な主体の参入促進能力活用事業」として保育施設等への民間事業者の参入の促進をするための事業が明記された。本事業を計画に盛り込んだ理由は、保育士の確保が困難な状況があり、国の方針に沿ったとのことだったが、もう少し詳しい説明を伺いたい。 イ 今後の本事業の進め方について伺う。 ア 鴻巣市では、学習支援教室・フリースクール等の一覧表を作成しているが、深谷市でも作成できないか伺う。 ア わんぱくランドを廃止し、仙元山公園を再整備するとの説明を受けたが、再整備案を示してから廃止条例案を出すべきだと思えるが市の見解を伺う。 ア 市民の声を取り入れた再整備計画にして頂きたいが見解を伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
17	20	村川 徳浩	1. くれよんかん、はたらふれあい館の廃止について (1) くれよんかん、はたらふれあい館の利用者説明会について (2) くれよんかんの萱場自治会への譲渡について (3) 洪水時の避難所について 2. 第2次公共施設適正配置計画について (1) 幼稚園・こども館複合施設の建設による影響について (2) パティオについて (3) くれよんかん、はたらふれあい館の廃止による効果について (4) 第2次公共施設適正配置計画の達成率について 3. 王将戦について (1) 王将戦の効果について	ア 市は4月に行われた、利用者説明会をどのように評価しているか。 ア 廃止理由が文化振興課の資料保管場所としての活用から、萱場自治会への譲渡に変わった経緯を聞きたい。 イ 萱場自治会員の費用負担は増えると思うが、1家庭当たりの負担増は。□ ウ 譲渡後の自治会員以外の利用について、市は自治会とどのように協議したのか。 ア 令和6年4月現在の市内の避難所一覧によると、市内にある60か所のうち、洪水時に対応できるのは34か所で、はたらふれあい館とくれよんかんはどちらもその対象施設となる。防災上の検討はしたのか。 ア 幼稚園・こども館複合施設の建設による、第2次公共施設適正配置計画への影響は。こども館の年間維持経費、こども館の利用料金はどうなっているのか。 ア パティオのレジャープールの長期休館と、利用者の状況、その影響について聞きたい。 イ 市は、第2次公共施設適正配置計画においてパティオが、老朽化により更新(建替)時期を迎えた時、改築・更新による費用対効果を踏まえ廃止も視野にいれ検討するとしているが、今後の改修にかかる費用の総額をどのように見込んでいるのか。 ア 40年で減らすべき更新費用を323億円としているが、くれよんかん、はたらふれあい館を廃止にした場合、年間経費はどの程度削減できるのか。 ア 令和8年4月時点での目標達成率は。更新費用ベースで考えるとどうなるのか。 ア 3月8、9日にALSOK杯第74期王将戦七番勝負第5局が、旧洪沢邸「中の家」で開催された。王将戦効果について伺う。 イ 前回の質問の答弁では、王将戦誘致に向けて市は否定的な考えだったが、今後、誘致を行う考えは無いか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
18	23	永田 勝彦	1. 看板について (1) 看板撤去について	ア 深谷市川本地区内に現在は営業を営まれていない店舗の大層古い案内看板がある(140号バイパス瀬山地区内名勝観音山前)。地区の皆さんから撤去を願いたいと要望があるが、市として指導ができるか伺いたい。
19	18	富田 勝	1. 住民福祉の推進について (1) 高齢者福祉について (2) 買い物困難者について (3) ボランティア活動について 2. 防犯活動について (1) 青色防犯パトロール車について	ア 「緊急通報システム事業の拡充や、深刻化する熱中症予防対策に引き続き取り組んでまいります」と施政方針で表明されたが具体的な施策について伺う。 イ 敬老会について、開催の実績、課題は。また、補助金について伺う。 ア 免許証返納等により日常の買い物などに不自由をする高齢者が増えている。対策は考えられないか伺う。 ア 地域福祉にボランティア活動は必要不可欠と思うが、人口減少、少子高齢化等により活動が低下し地域福祉の推進に影響が考えられるが、対策について伺う。 ア 昨年の6月議会において質問があったが、現状と今後について伺う。 イ 八基公民館、花園公民館に配置していた青パトは公民館を指定管理している団体の所有になったようだが、経緯と今後について伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

深谷市議会 令和7年第2回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
20	11	小林 真	1. 「137.6平方km」のポストモータリゼーションのために (1) 深谷北・籠原北線バス路線が運行開始した経緯と現状を知りたい (2) スクールバス、企業送迎バスなどを公共交通として活かさないか (3) 周辺市町と連携したバス路線開発の可能性を知りたい 2. DXで地域社会をよりイージーにするために (1) 「まなびポケット」活用状況と今後の可能性を知りたい (2) 地域通貨 negi を地域活動でもっと活用できないか (3) アウトリーチまでカバーする地域ICTボランティアによるサポートの可能性は	ア 昨年12月に運行開始した深谷北・籠原北線バス路線。運行が開始された経緯と、約半年の現状を知りたい。 イ 深谷大里看護専門学校の募集停止が発表された。同路線の今後は。 ア 上記路線創設は公共交通充実の大きなヒントとなった。市域を越えて走り回るスクールバス、企業送迎バスなどを公共交通として活かさないか。 ア たとえば群馬県太田市尾島地区から上武道路を使ってJR籠原駅を利用する人は多い。市域を越えて連携するコミュニティバスはとくに郊外在住の市民に大きな力となるが、市の考えは。 ア 市内小中学校では「まなびポケット」をどのように活用しているか。 イ とくにイベント告知やメンバー募集で保護者に一斉配信してもらえるとありがたいという声が多い。配信可能な情報の基準は。 ア 自治会やPTAなどの集金、各団体の寄付に遠隔で使えたと関係者の手間を小さくできる。現在は対面のみというが可能性はあるか。 ア ICT推進に公民館など社会教育的なアプローチはあるが、広い支会区ではアウトリーチが有効ではないか。地域ICTボランティアによるサポートはできないか。
21	24	高田 博之	1. 災害時の避難指示について (1) 指示を発する基準を伺う 2. 避難所での受け入れとその後の対応について (1) 何時間かで解除されれば良いが、泊まる時と複数日に渡る時の対応は。	ア 任意なのか、あるいは強力に命令的にするのか。 イ 指示の手順はどの様にするのか。市の職員に頼むのか。消防の人がするのか。 ウ 防災組織はほとんどの自治会が立ち上げた様だが、役員が1年で交替する所は、引き継ぎがうまくいかないと思うが。 ア 用具の用意はあるのか。 イ 人員はどうするのか。 ウ 不足の物品の追加搬入は。